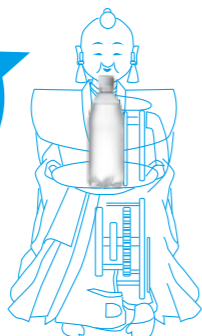


工場見学
随時
受付中!



新宅工業の最新ボトリングシステム



▲
詰カラクリ職人の
詳しい情報はコチラから!

会社概要

- 商号 / 新宅工業株式会社
- 創業 / 昭和27年6月
- 設立 / 昭和31年8月29日
- 資本金 / 9,100万円
- 代表者 / 代表取締役社長 吉田 裕二
代表取締役副社長 野村 亮太郎
- 事業内容 / トータルボトリングシステム関連機械・
包装資材関連機械等の製造・販売
- 本社・工場 / 金沢市示野町リ69番地
TEL:076-268-2411 FAX:076-268-2424
- エンジニア / 青森・山形・金沢・広島
セールス基地 ※鹿児島・※沖縄(※協力会社)
- 建設業 / 石川県知事許可(特-28)
許可番号 第016497号(機械器具設置工事業)
- 古物営業 / 石川県公安委員会許可
許可 第511030012871号(機械工具商)

募集要項

(令和5年7月21日現在)

職種	機械組立/ボトリングシステム関連機器の組み立て 機械設計/ボトリングシステム関連機器の設計
初任給(基本給)	高校新卒/179,900円 高専新卒/190,200円 大学新卒/199,800円
賞与・昇給	賞与/年2回(7月、12月) 昇給/年1回(7月)
諸手当	職務手当、通勤手当、時間外手当
勤務地	本社
勤務時間	8:20~17:05(休憩12:15~13:00)
休日・休暇	休日/週休2日制(年間休日111日) 土曜出勤1~2回/月 会社カレンダーによる 休暇/有給休暇、夏季休暇、年末年始休暇、慶弔休暇、 ウェルカム休暇(入社時に有休3日を付与)
福利厚生	財形貯蓄制度、退職金制度(勤続3年以上)、健康診断、 インフルエンザ予防接種、社員親睦会、慶弔見舞金制度、 育児・介護休業制度、表彰制度、家賃補助
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険

shintaku
新宅工業株式会社

[本社・工場] 石川県金沢市示野町リ69番地
<https://www.shintaku-kogyo.co.jp>
E-mail: info@shintaku-kogyo.co.jp

●お問い合わせは

Tel.076-268-2411 担当:作井



ものづくりが
オモシロい。

T S U M E - K A R A K U R I
S H I N T A K U

求める! 現代の
カラクリ職人。



shintaku

設計・製造・整備する会社です

ボトリングシステムを

2021年度入社 [中途採用]

カスタマー
エンジニア

村田 憲司

自分がレベルアップできる
環境を楽しんでいます

2015年度入社 [高校新卒]

製造部

蔦 太郎

経験とキャリアを積んで
仕事も視野も広がっていく

2014年度入社 [中途採用]

製造部

川端 啓太

働きやすいのはもちろん
休みを取りやすいのが嬉しい

2021年度入社 [高専新卒]

技術部

橋本 怜

新宅工業は、飲料やお酒、調味料といった製品を容器に詰めるための、ボトリングの機械を作るメーカーです。製品液をボトルに詰める充填機をはじめ、キャップの装着やラベルの貼り付け、充填後のボトルを段ボールにいれる箱詰めを自動で行う機械など、様々な製品をクライアントに納めています。

私は納入済みの機械の整備や修理を行う部署の配属で、今は機械のことを覚えるための研修中です。工場では機械を組み立てたり整備の出張に同行したりするのですが、1時間に1万本以上も充填する機械から1時間500本くらいの機械まで本当に幅が広いと感じます。機種が同じでもユーザーに合わせて仕様を変えていたりするので、同じ機械が1台もない、という印象ですね。仕様も状態も違う機械に対応しなければならないのは、難しさもありますがこの仕事の面白いところでもあります。

私は製造部で働いているのですが、この仕事の魅力の一つは、やれることが増えていく実感を得やすいことだと思います。私自身、食品機械にすごく興味があって入社したわけではなく、まずは小さな部品を作って工具の使い方を勉強するところからのスタートでした。そこからコンベアの組み立て、先輩のサブとして機械の組み立てと進んでいき、私の場合で3年目くらいから機械の納入や修理の出張に同行するようになります。自分が組み立てた機械に満足していただいたり、トラブルが解消し、お客様の安心した表情をみるとやっぱり嬉しいですね。

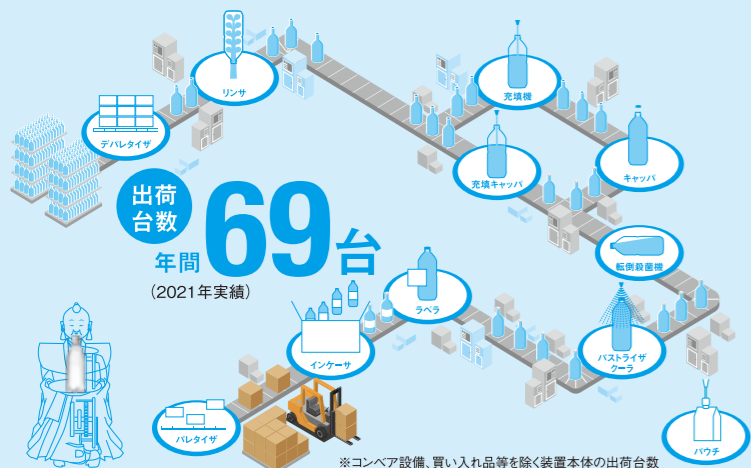
最近だとチーフの立場を任されることもあり、現場の取りまとめや客先とのやりとりといった仕事も増えてきました。元々人と話すことは得意ではないのですが、マネジメントなど機械製造のスキル以外でも成長を感じながら日々取り組んでいます。

新宅工業は分業の進む大手の企業とは違い、一人ひとりが様々な業務に関わる分、幅広いスキル・知識を習得することができます。資格も各社員色んなものを持っていますよ。資格取得については会社の補助制度もあるし、本人の積極性にもよりますがキャリアは積みやすいんじゃないかな。

また製造職といっても、キャリアを積むと機械組立や納入以外の仕事も任されるようになります。私自身は、個人の技能・経験を共有するシステムの運用や自社工場の設備管理といったプロジェクトに参加していて、働く環境を自分たちでつくるという点でもやりがいがあるし、キャリア的にも良い経験ができていますね。この2つは新入社員の働きやすさに関わるプロジェクトだし、今まさに取り組んでいるところです。なので皆さん、ぜひ新宅工業への入社を考えてみてください！

学生の皆さんは、製造業の会社で働くってどんなイメージでしょうか？ 私は入社するまで正直、職人肌で気難しい人が多いのかなと…。でも実際はみんな優しいし、気さくな先輩も多くとても働きやすい。1つの機械をみんなで作るという仕事内容が、職場の雰囲気に影響するのかもしれない。

もうひとつ、新宅工業が働きやすい理由は休みの取りやすさだと思います。有給休暇などは取得日数も大切ですが、何より申請するときにあまり気を遣わせない雰囲気が、入社1年目など特にありがたく感じました。私は連休に有休をくっつけて、県外から帰省する友人など普段会えない人とスケジュールを合わせたりしています。お子さんが2人いる先輩が、子供が体調を崩した時など急な事情の際にちゃんと休めているのも、自分の将来を考えても安心できますね。ちなみに、残業も少ないですよ。



製造部は社内でも一番年齢幅が広く、若いうちから活躍でき、かつ長く活躍できる職場です。



製造部10~30代社員の
保有資格・修了講座数

平均 **5.8** 個

【取得資格例】

- 床上操作式クレーン技能講習
- 玉掛け技能講習
- フォークリフト運転技能講習
- 産業用ロボット特別教育(安全講習)
- 技能検定2級NC旋盤
- 技能検定2級機械仕上げ
- 機械製図検定 他

有給休暇の平均取得日数

10.2日

※2022事業年度実績

月平均所定外労働時間

5.2時間

※2022事業年度実績

賞 与

年 **2** 回

終業定時

17時05分